

第8回



# 日本タバコフリー学会学術大会



金子昌弘 大会長

## 喫煙者ゼロの職場を 目指そう!

### Tobacco-Free Workers Initiative



ホングワン・スー 博士



長谷川一男 氏

いかなる高性能な喫煙室であっても、受動喫煙の健康被害をなくすことはできません。職場での受動喫煙をなくすには、勤務時間内の禁煙だけではなく、喫煙習慣のある職員が一人もいない職場を作ることが最も確実で、最も安価な方法です。喫煙者ゼロの職場を実現するにはどうすればよいか、実現した会社の実績や今後の課題について話し合います。

多数の皆様のご参加を、心からお待ちしております。



砂原健市 氏



榎田尚樹 博士

2019年 **9月22日(日)** 9時~17時30分



石田雅彦 氏



中川 徹 博士

会 場：東京都医業健康保険組合会館 大ホール  
東京都新宿区南元町4番地 JR信濃町駅から徒歩5分 電話 03-3353-4311

主 催：特定非営利活動法人 日本タバコフリー学会  
〒561-0802 大阪府豊中市曾根東町1-11-44 ビコロ曾根3F  
電話:06-6857-2333 FAX:06-6857-2334 <http://tobaccofree-adv.main.jp/>

共 催：公益財団法人 東京都予防医学協会 (背景写真)

大会長：金子昌弘 (本学会 副代表理事)  
公益財団法人 東京都予防医学協会 保健会館クリニック 所長



渡辺 決 博士

#### プログラム

- ★ 大会長講演：全国 33 健診施設の職員の喫煙状況 金子 昌弘 (東京都予防医学協会)
- ★ 海外招聘講演：韓国における禁煙支援 ホングワン・スー (韓国国立がんセンター)
- ★ 特別講演Ⅰ：患者にできること～結核プロジェクト 長谷川一男 (日本肺がん患者連絡会)
- ★ 特別講演Ⅱ：喫煙率0%までの2年9か月の軌跡 砂原 健市 (ティーベック株式会社)
- ★ 教育講演Ⅰ：加熱式タバコと電子タバコの有害成分 榎田 尚樹 (産業医科大学)
- ★ 教育講演Ⅱ：タバコ資金に操られるマスメディア 石田 雅彦 (フリージャーナリスト)
- ★ 教育講演Ⅲ：タバコの対リスク・がん発癌率 渡辺 決 (渡辺長命研究所)
- ★ ランチョンセミナー：低線量肺がんCT検診現場での禁煙支援の実践 中川 徹 (日立健康管理センタ)
- ★ シンポジウム：「喫煙者ゼロの職場を目指そう」
- ★ 締切：一般演題 (7月31日)、早期登録 (8月31日)
- ★ 演題：特に「職場での禁煙指導の実績など」を歓迎も、他演題も可

★懇親会 (18時~20時) カフェレストラン・グリーンクロス 電話：03-3404-0035  
新宿区霞ヶ丘町3-2の神宮外苑ゴルフ練習場内1F (JR 信濃町駅から徒歩10分)

早期登録 大会	4000円 (非会員 5000円)、学生無料	懇親会	4000円 (非会員 5000円)、学生無料
当日申込 大会	5000円 (非会員 6000円)、学生無料	懇親会	5000円、学生無料

一般演題申込・早期登録・懇親会の詳細は、学会HPをご参照下さい

2019年6月

第8回日本タバコフリー学会学術大会 大会長 金子昌弘  
(公益財団法人 東京都予防医学協会保健会館クリニック所長)  
(特定非営利活動法人 日本タバコフリー学会 副代表理事)

### 第8回日本タバコフリー学会学術大会のご案内とご参加のお願い

第7回の学術大会の閉会式および懇親会でもお知らせいたしましたが、今般第8回日本タバコフリー学会学術大会をお世話することになりました。

日時は2019年9月22日の一日のみで、場所は東京新宿区信濃町の東京都医療健康保険組合会館（東医健保会館）大ホールです。今回のテーマは「喫煙者ゼロの職場を目指そう」～Tobacco-Free Workers Initiative～としました。

オリンピックを控えて受動喫煙対策のための法律や条例の整備が進んでいますが、喫煙者からの呼出煙や残留煙による三次喫煙も考慮すると、喫煙者がいるかぎり、完全に受動喫煙を防止することは不可能です。

最近では健康に関する企業を中心に、習慣的な喫煙者のいない会社が誕生していますので、今回のテーマも「喫煙者ゼロの職場を目指そう」としました。個々の会社だけでなく、その業界すべての禁煙を目指したいと考えています。

どのように高性能な喫煙室を作るよりも、喫煙者がいないことが最も確実な受動喫煙の防止ですし、しかも全く費用も掛からない方法でもあります。

大会長講演は、「全国33健診施設の職員の喫煙状況」について、予防医学事業中央会が行った喫煙に関するアンケートの結果を中心に、健康に関わる職場としての喫煙に関する取り組みについてお話しさせていただきます。

海外招請講演は、韓国国立がんセンターのホングアン・スー博士をお招きし、世界トップクラスの「韓国における禁煙支援」の現状をご報告いただきます。

国内からは特別講演Ⅰとして、日本肺がん患者連絡会の長谷川一男氏に「受動喫煙撲滅プロジェクト」をお話しいただきます。同氏は非喫煙者にも拘わらず、受動喫煙によると思われるⅣ期肺がん罹患し、国会で参考人として受動喫煙ゼロを求める意見を述べられました。その際、レストラン業界出身の国会議員から心ないヤジを浴びたことが報道され、図らずも業界や政治家の受動喫煙に対する危機意識のなさを露呈した事になりました。